

アセットマネジメント部門

応募事例名

大阪府市下水道ビジョンに基づく取組の推進 ～大阪からはじまる新しい府内市町村の連携～

応募団体名)大阪府 大阪市

応募事例の概要

「大阪府及び大阪市の下水道事業の発展」と「府内市町村下水道事業の持続性確保に向けた貢献」を目標に、市町村との強固なネットワークを構築している大阪府と、公共下水道の多くのノウハウを有する大阪府が連携し、今後30年の事業の方向性を定めた「大阪府市下水道ビジョン」を策定し取組を実施



(強み)

- ・流域下水道のトップランナー
- ・府内市町村と強固なネットワーク

強力に連携



(強み)

- ・公共下水道の多くのノウハウ
- ・上下分離で事業運営を効率化

ビジョンを策定し、府市連携した取組を実施

府域全体の下水道事業の発展をめざす

【目標1】
府市下水道の更なる発展

【目標2】
府内市町村下水道の持続性確保

大阪府市下水道ビジョンに基づく取組状況と成果

○緊急時の下水汚泥の相互受入及び設備部品の相互融通の体制構築

(成果:大阪府による大阪市汚泥の受入)

(成果:保有部品の相互利用に関する覚書の締結)

○府内市町村での資機材共同調達

(成果:マンホール蓋共同調達)

○下水道職員の技術力向上

(成果:大阪市職員研修を府市町村職員へ拡大)

PRポイント

大阪市平野下水処理場において汚泥処理運転の停止する事案が発生しました。緊急時の下水汚泥の相互受入協定に基づき発動した実績及び発動に伴う課題検証を行い更なる改善に至ることができました。



大阪府市下水道ビジョン
推進会議

取組に関するエピソード

活動の結果がすぐに発揮され、貴重な成果を得ることができました。府市職員ともに目先の課題だけでなく夢を描いたような課題にも触れながら取り組んでいます。引き続き目標にむけて取組みを邁進して行きます。